

クラッチカバー KIT

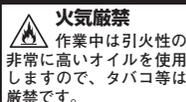
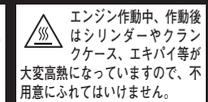
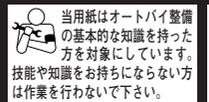
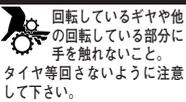
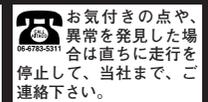
NO.1/2

適合車種	グロム (FNO,JC61/75) / モンキー 125 (JB02) ※モンキー 125は純正マフラーの場合、オイル取り出しのユニオンニップルがエキパイと干渉するため、マフラーの交換が必要です。	
商品コード	(ブラック) 307-1432200	(シルバー) 307-1432210
特徴 / 備考	<ul style="list-style-type: none"> ○ドライブギヤ側の遠心式エンジンオイルフィルタを排除し、当社製クラッチカバー内蔵のエレメント式オイルフィルターに変更することでクランクシャフト右側の軽量化により、ピックアップの向上が期待できます。 ○オイルラインはクラッチカバーからの取り出しによって、オイルポンプから吐出された、クランクシャフトとトランスミッションに向かうオイルをオイルクーラーを経由しての取り出しにより、従来のシリンダーオイルラインからの取り出す方法に比べ、より冷却性能の向上も期待できます。 ○オイルラインの変更によって、クランクシャフトに流れるオイルに加え、トランスミッション側に流れるオイルもフィルターを通すことが可能となり、ミッションへの負担軽減が期待できます。 	

- この度はキタコ製品をお買い求め頂き有り難うございます。説明文を良く理解して正しい取付を行って下さい。
- このパーツの取付には各種専用工具が必要です。
- 装着後も当用紙をセッティングマニュアルとして、ご使用下さい。
- ※補修用単品パーツについては説明書が入っていませんので、この説明書は大切に保管して下さい。

製品、装着についての注意 (必ずお読み下さい)

- 取付の際、必ず車種ごとのメーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。
- 組み付け及び、セッティング作業は必ず整備士資格のある方が行って下さい。また周辺部品の役割等が理解できない方は必ず、専門店の担当者又は、当社までご相談下さい。
- 組み付け不良やセッティングミスによる、エンジン及びミッション、その他関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
- 取付説明書の手順通りに正しい取付をして下さい。又、記載されていない追加加工はしないで下さい。破損、事故の原因にもなります。
- パーツ各部を組み立てる際に必ず、使用されるエンジンオイルを塗布しながら作業を行って下さい。
- 当製品は車種専用設計されていますので、他の車種への流用はできません。
- エンジンの振動により、ボルト、ナット類が緩む可能性があります。走行前は必ず、各部のボルト、ナット類の締め具合を確認して下さい。
- 急激なエンジンブレーキや極度に出力を増大させたエンジンへの取付もしないで下さい。エンジンを破損し、重大な事故につながる恐れがありますので十分ご注意ください。

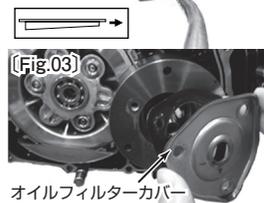
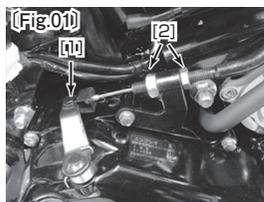
 <p>火気厳禁 作業中は引火性の非常に高いオイルを使用しますので、タバコ等は厳禁です。</p>	 <p>エンジン作動中、作動後はシリンダーやクランクケース、エキパイ等が大変高熱になっていますので、不用意にふれてはけません。</p>	 <p>当用紙はオートバイ整備の基本的な知識を持った方を対象としています。技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないで下さい。</p>	 <p>回転しているギヤや他の回転している部分に手を触れないこと。タイヤ等回さないように注意して下さい。</p>	 <p>お付きの点や、異常を発見した場合は直ちに走行を停止して、当社まで、ご連絡下さい。</p>
---	--	--	---	--

仕様総元	必要工具 / 補修パーツ
<ul style="list-style-type: none"> ●オイル容量 分解時: 1.0 ℓ / 交換時: 0.9 ℓ ※分解時のオイル全容量は、クラッチカバー内部の容積縮小の為、ノーマル時に比べオイル量は少なくなります。 オイルレベルは純正相等になります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種一般工具 ●ロックナットレンチ # 30/24mm [商品コード: 674-1432900] ●ギヤホルダー ●エンジンオイル

取付要領

必要な専用工具: ●トルクレンチ ●ギヤホルダー ●ロックナットレンチ
※メーカーサービスマニュアルと合わせて取付作業を進めて下さい。

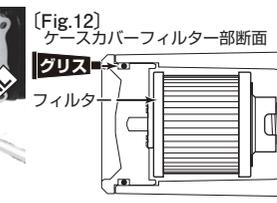
- 1 ドレンボルトを外して、エンジンオイルを全て抜き取ります。
- 2 クラッチリフターレバー [1] のアジャストロックナット [2] を緩め、クラッチケーブルを取り外します。[Fig.01]
- 3 右側クランクケースカバーの M6 × 40 ボルト計 10 本をを対角上に数回に分けて緩める。右側クランクケースカバー、右側クランクケースカバーガasket、ノックピン計 2 つを取り外します。(クラッチレバーを動かすと、カバーを外しやすい場合がある)
- ※ ガasket 接続面にガasket が固着しているパーツはスクレーパー等で傷を付けないように全て取り除いて下さい。
- 4 オイルストレーナスクリーンの洗浄を行ってください。[Fig.02]
- ※ 挿入時は、テーバー側 (薄い) をクランクケースに向け、エッジを上向きにします。
- 5 プライマリドライブギヤとドリブンギヤを、ギヤホルダー等の専用工具で固定し、遠心式エンジンオイルフィルタの M6 × 40 ボルト 3 本と、オイルフィルターカバーを取り外します。[Fig.03]



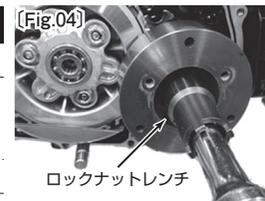
オイルフィルターカバー

取付要領

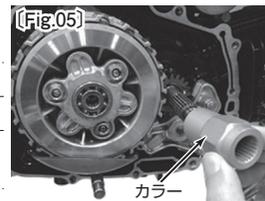
- 6 専用工具のロックナットレンチで、遠心オイルフィルタを取り外します。[Fig.04]
- 7 付属のカラーを対辺 27mm 六角が手前 (外側) になる様、クランクシャフトのスプラインに合わせて取り付けます。[Fig.05]
- ※ ロックワッシャーは必ず "OUT SIDE" の刻印がある面を外側に向けてセットして下さい。
- 8 オイルパスナット内側の溝に O リング (S12) を収めてから、O リングにエンジンオイルを塗布し、O リングに傷が付かないようオイルパスナットを回転させながら入れます。[断面図参照 / Fig.07]
- ※ クランクシャフト先端の面取りの大きさによっては、入れにくい場合があります。
- 9 オイルパスナットを規定トルクで締め付けます。トルク: 64N・m [Fig.07]
- 10 純正のクラッチカバーからクラッチリフターロッド [1]、クラッチレバー [2]、O リング [3]、クラッチレバースプリング [4] を取り外し、当社製カバーに組み込みます。[Fig.08 / 09]
- ※ クラッチレバーの O リング (8.8 × 1.9) が損傷している場合は、新品に交換して下さい。
- ※ 組込みの際、O リングにグリスを塗布し、クラッチレバーを回しながら組み込んで下さい。クラッチリフターロッドにはエンジンオイルを塗布してから組み込んで下さい。
- 11 ノックピン (8 × 12) 2 個を所定位置に取り付けます。損傷している場合は新品と交換して下さい。[Fig.10]
- ※ オリフィスは使用しない為、取り外します。[Fig.10]
- 12 クランクシャフト及び、クラッチリフタープレートベアリングにオイルを注入して下さい。[Fig.11]
- 13 クランクケース合わせ面の清掃後、付属の R カバーガasket を取り付けます。
- 14 クラッチケーブルレシーバーを所定位置に取り付けます。
- 15 ハイテンションコード & センサーコードクリップ及び、オイルレベルゲージの一部に切削加工を行ってください。(別紙 No.2 注意 / 補足の N7/8 参照) 加工後、所定位置に取り付けます。
- 16 右側クランクケースカバーの M6 × 40 ボルト計 10 本をを対角上に数回に分けて締め付けます。トルク: 10 N・m
- 17 クラッチワイヤーをクラッチケーブルレシーバーに取り付けて下さい。
- 18 フィルタースプリング、オイルフィルターをケースカバー内に挿入し、オイルフィルターカバーを回しながら O リングに傷が付かないように組み込んで下さい。オイルフィルターの O リングがオイルフィルターカバーの突起に入っている事を確認して下さい。[Fig.12]
- ※ オイルフィルターカバーが装着できない場合は、内部の各部品の位置が正しくありません。カバーが奥まで入ってから、ボタンキャップボルトを締め付けて下さい。トルク: 10N・m
- 19 オイルクーラー装着車は、別売のユニオンニップルを取り付けて下さい。詳しくは別紙 No.2 の注意 / 補足の項目【オイルラインについて】をご覧ください。
- 20 取り外したパーツを元通り取り付けて、エンジンオイルを入れて作業終了です。各部オイル漏れが無いよう確認して下さい。



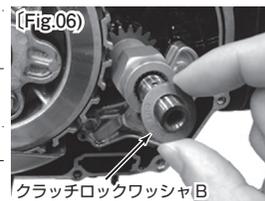
[Fig.12] ケースカバーフィルター部断面
グリス
オイル
フィルター



ロックナットレンチ



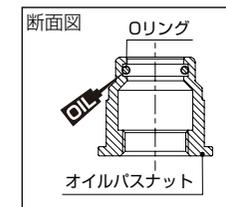
カラー



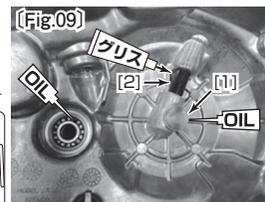
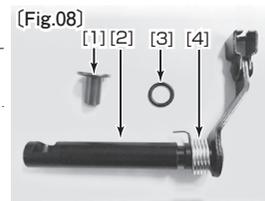
クラッチロックワッシャ B



オイルパスナット



断面図
Oリング
オイルパスナット



グリス
OIL
OIL

クラッチカバー KIT

NO.2/2

適合車種	グロム (FNO,JC61-1000001 ~ 1299999/JC61-1300001 ~)	
商品コード	(ブラック) 307-1432200	(シルバー) 307-1432210

パッキングリスト (図の番号と照合させて作業を進めて下さい)

図番号	パーツ名	商品コード	個数		締付トルク / 備考	
			Black	Silver		
1	クラッチカバー	Black 307-1432201 Silver 307-1432211	1	1		
2	ベアリング	315-6001910	1	1	オイル塗布 (圧入済み)	
3	オイルレベルゲージ	307-1083006	1	1		
4	オイルフィルターカバー	Black 307-1432202 Silver 307-1432212	1	-		
5	Oリング	38.6 × 2.6	390-1083705	1	1	オイル塗布
6	オイルフィルターエレメント	390-1083701	1	1	要定期交換	
7	フィルタースプリング	390-1083703	1	1		
8	キャップ	14mm	Black 307-1432203 Silver 307-1432213	-	1	
9	Oリング	13.8 × 2.5	967-1432001	1	1	
10	カラー	307-1432215	1	1		
11	オイルバスマット	307-1432214	1	1	トルク : 64 N・m	
12	Oリング	S12	307-1083003	1	1	オイル塗布
13	オイルギャラリー	Black 771-0901810 Silver 771-0901800	1	-		
14	トラスビス	M3 × 4	-	(1)	(1)	
15	クラッチロックワッシャ B	14mm	307-1016030	1	1	装着方向に注意
16	ボタンキャップボルト	M6 × 18	060-0550018	-	2	トルク : 10 N・m
17	ユニオンボルト (赤)	M10 × P1.25	771-0900900	2	2	トルク : 15 N・m
18	アルミバンジョーワッシャ	771-0500999	4	4		
19	R クランクケースガスケット	70-966-12004	1	1		

オプションパーツ

図番号	パーツ名	商品コード	個数	備考
OP1	ノックピン	8 × 12	70-989-08120	(2) 破損している場合は交換

純正パーツ (図の番号と照合させて作業を進めて下さい)

図番号	パーツ名	純正品番	個数	備考 / 締付トルク
N1	クラッチレバー	22810-K26-900	1	再使用
N2	クラッチレバースプリング	22815-166-000	1	再使用
N3	Oリング	8.8 × 1.9	91305-K26-900	1 破損している場合は交換
N4	クラッチケーブルレシーバー	22821-K26-900	1	再使用
N5	クラッチリフターロッド	22847-K26-900	1	再使用
N6	ノックピン	8 × 12	90702-KFM-900	2 破損している場合は交換
N7	オイルレベルゲージ	15651-K26-900	1	切削加工
N8	ハイテンションコード&センサーコードクリップ	32906-KWB-600	1	切削加工
N9	センサーコードクリップ	11346-KTR-940	1	再使用
N10	フランジボルト	M6 × 40	96001-06040-00	10 トルク : 10 N・m (対角に数回に分けて脱着)
N11	エンジンオイルストレーナースクリーン	15421-KSP-910	1	分解時、洗浄 / 挿入方向に注意
N12	遠心式エンジンオイルフィルタ	-	1	ロックナットレンチ / ギヤホルダーで取り外す
N13	オリフィス	-	1	取り外す

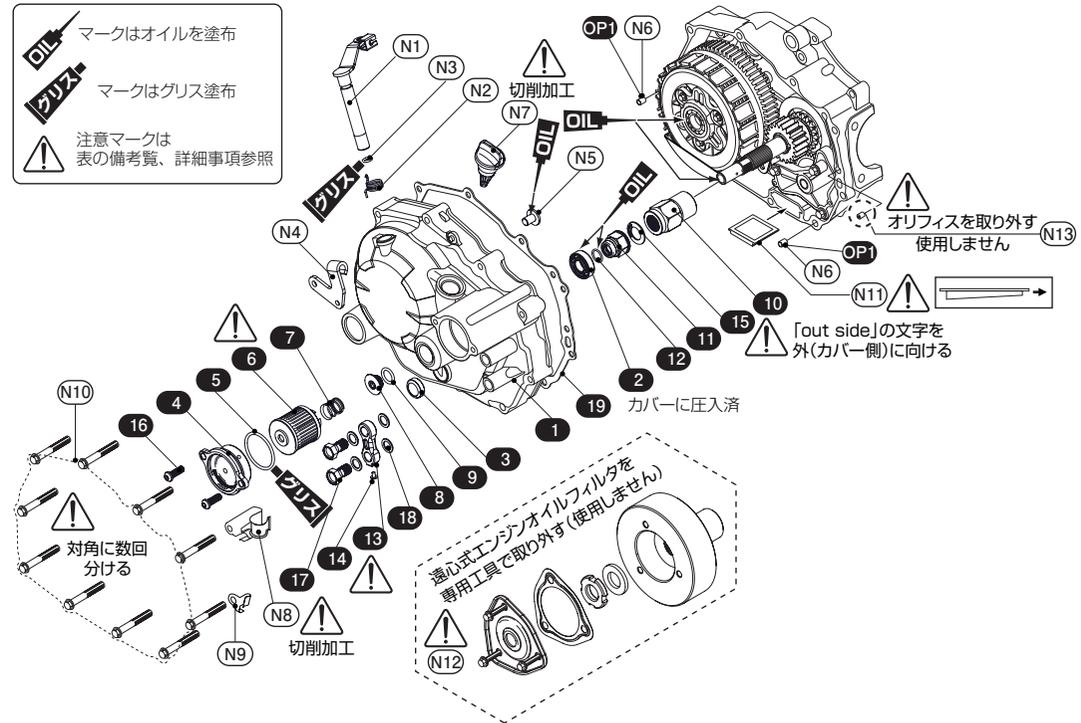
製品の保証について

●製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良がありました場合は同様、同数の新しい製品とお取り替え、又は無償修理致しますが、それに伴う故障、破損、事故等についてのパーツ代金、整備費用の代償はご容赦下さい。
●レース専用パーツにつき、いかなる亀裂、又は破損、事故において保証対象外となりますのでご了承下さい。



161227 M-T
〒577-0015
東大阪市長田 3-8-13
TEL.06-6783-5311 (代)
FAX.06-6782-0740

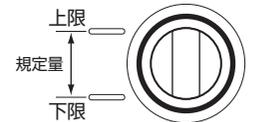
- ※図を参考に組み込んで下さい。
- 付属されていないパーツは純正品を再使用します。
- 再使用パーツに傷、へたり、摩耗等の劣化が著しい場合は新品と交換して下さい。
- パーツ各部に、エンジンオイルを塗布する場合は必ず使用されるエンジンオイルを塗布して下さい。



注意 / 補足 !

3) オイルレベルゲージについて

エンジン停止 2 ~ 3 分後に車体を水平に保ちながら、オイルレベルウインドから確認を行って下さい。
●オイル容量 分解時 : 1.0 ℓ / 交換時 : 0.9 ℓ
●オイルクーラー装着車は、規定量 + オイルクーラー容量分が必要です。
※オイルクーラーの取り付け位置によっては、エンジン停止後にオイルクーラー内のオイルがクランクケースに戻り、レベルゲージが目安にならない場合があります。

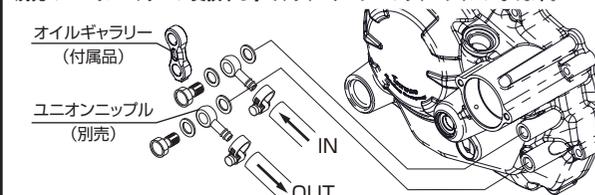


6) オイルエレメントの交換時期

エンジンオイル交換 2 回に 1 回の割合で定期的に交換して下さい。
長期間使用しますと目詰まり等を起こし、トラブルの原因となります。

13) クランクケースのオイルラインについて

当社製クランクケースカバーには、バイパス式オイルラインを設けています。
別売のユニオンニップルに交換する事で、オイルクーラーのオイルラインになります。



オプション部品:ユニオンニップル
ブラック(入数 1) : 0900-990-90030
ブルー(入数 1) : 0900-990-90010
※図中の矢印はオイルクーラーラインです。

N7) オイルレベルゲージ /

N8) コードクリップの加工について

純正パーツを再使用しますが、一部分の切断加工を行って下さい。

